

九州共立大学大学院卒初

税理士 2 名誕生

九州共立大学（福岡県北九州市）大学院経済・経営学研究科を、令和 7 年 3 月に修了した清田伸二さん、西頭竜郎さんの 2 名が令和 8 年 1 月 28 日、日本税理士会連合会から税理士証票の交付を受け、九州共立大学初の税理士が誕生した。

税理士試験は、会計学に属する科目（簿記論および財務諸表論）の 2 科目と税法に属する科目（所得税法、法人税法、相続税法、消費税法または酒税法、国税徵収法、住民税または事業税、固定資産税）のうち受験者の選択する 3 科目（所得税法または法人税法のいずれか 1 科目は必ず選択）について行われる。科目合格制をとっており、受験者は一度に 5 科目を受験する必要はなく、1 科目ずつ受験してもよいことになっている。合格基準点は各科目とも満点の 60 パーセントで、合格科目が会計学に属する科目 2 科目および税法に属する科目 3 科目の合計 5 科目に達したとき合格者となる。

